

資 料 編

資料編 1

1 水道事業ガイドライン業務指標 (PI)

水道事業における業務指標 (PI) は、水道業務の効率を図るために活用できる規格の一種で、水道事業体が行っている多方面にわたる業務を定量化し、厳密に定義された算定式により評価するものです。

先述の施策を実施することによって見込まれる数値を目標値として示しています。

なお、業務指標名及び計算式は平成 28 年 3 月 2 日改正の水道事業ガイドラインによるものです。

1. 持続ある水道

No.	業務指標 (PI)	単位	PI値				計算式
			H28	H29	H30	R元	
C101	営業収支比率	%	99.80	99.09	100.75	100.40	$[(\text{営業収益}-\text{受託工事収益}) / (\text{営業費用}-\text{受託工事費})] \times 100$
C102	経常収支比率	%	107.32	109.23	108.71	107.80	$[(\text{営業収益}+\text{営業外収益}) / (\text{営業費用}+\text{営業外費用})] \times 100$
C103	総収支比率	%	114.54	115.93	114.15	113.71	$(\text{総収益}/\text{総費用}) \times 100$
C104	累積欠損金比率	%	0	0	0	0	$[\text{累積欠損金} / (\text{営業収益}-\text{受託工事収益})] \times 100$
C105	繰入金比率 (収益的収支分)	%	0.4	0.4	0.3	0.3	$(\text{損益勘定繰入金}/\text{収益的収入}) \times 100$
C107	職員一人当たり給水収益	千円/人	56,527	56,579	54,221	53,339	$(\text{給水収益}/\text{損益勘定所属職員数}) / 1000$
C108	給水収益に対する職員給与費の割合	%	17.6	17.9	18.3	15.6	$(\text{職員給与費}/\text{給水収益}) \times 100$
C109	給水収益に対する企業費利息の割合	%	4.19	4.10	3.86	3.81	$(\text{企業費利息}/\text{給水収益}) \times 100$
C110	給水収益に対する減価償却費の割合	%	26.98	24.35	24.11	24.56	$(\text{減価償却費}/\text{給水収益}) \times 100$
C111	給水収益に対する建設改良費のための企業債償還金の割合	%	10.44	10.18	10.56	11.73	$(\text{建設改良のための企業債償還金}/\text{給水収益}) \times 100$
C112	給水収益に対する企業債残高の割合	%	270.84	269.96	280.17	285.70	$(\text{企業債残高}/\text{給水収益}) \times 100$
C113	料金回収率	%	97.7	98.9	100.8	100.7	$(\text{供給単価}/\text{給水原価}) \times 100$
C114	供給単価	円/m3	167.67	168.39	170.71	169.91	給水収益/年間総有収水量
C115	給水原価	円/m3	171.66	170.19	169.38	168.75	$[\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費} + \text{長期前受金戻入})] / \text{年間総有収水量}$
B112	有収率	%	96.09	96.39	95.03	96.82	$(\text{年間有収水量}/\text{年間配水量}) \times 100$
B104	施設利用率	%	55.3	55.4	57.5	55.9	$(\text{一日平均配水量}/\text{施設能力}) \times 100$
B105	最大稼働率	%	61.0	59.5	64.4	60.6	$(\text{一日最大配水量}/\text{施設能力}) \times 100$
B106	負荷率	%	90.7	93.1	89.3	92.3	$(\text{一日平均配水量}/\text{一日最大配水量}) \times 100$
C118	流動比率	%	296.3	239.3	229.4	298.2	$(\text{流動資産}/\text{流動負債}) \times 100$

No.	業務指標 (PI)	単位	PI値				計算式
			H23	H29	H30	R元	
C:19	自己資本構成比率	%	59.6	60.1	58.5	60.0	$[(\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額} + \text{繰延収益}) / \text{負債} \cdot \text{資本合計}] \times 100$
C:20	固定比率	%	145.5	146.1	145.7	142.0	$[\text{固定資産} / (\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額} + \text{繰延収益})] \times 100$
C:21	企業償還元金対減価償却費比率	%	38.7	41.8	43.8	47.8	$(\text{建設改良のための企業償還元金} / \text{当年度減価償却費}) \times 100$
C:22	固定資産回転率	回	0.04	0.15	0.15	0.15	$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / [(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2]$
C:23	固定資産使用効率	m ³ /10,000円	9.4	9.4	9.4	9.2	年間配水量/有形固定資産
C301	検針委託率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	$(\text{委託した水道メーター数} / \text{水道メーター設置数}) \times 100$
-	自動検針率	%	0	0	0	0	$(\text{自動検針した水道メーター数} / \text{水道メーター設置数}) \times 100$
B:10	漏水率	%	3.38	3.07	4.34	2.64	$(\text{年間漏水量} / \text{年間配水量}) \times 100$

2. 安全・強靱な水道

No.	業務指標 (PI)	単位	PI値				言算式
			H28	H29	H30	R予	
A204	直結給水率	%	55.6	54.7	54.7	55.2	(直結給水件数/給水件数) × 100
B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量	L/人	119	108	110	114	[(配水池有効容量 × 1/2 + 緊急貯水槽容量) × 1000] / 現在給水人口
-	浄水予備力確保率	%	55.1	54.3	53.7	55.8	[(全浄水施設能力 - 一日最大浄水量) / 全浄水施設能力] × 100
B113	配水池貯留能力	日	0.71	0.65	0.64	0.69	配水池有効容量 / 一日平均配水量
B503	法定耐用年数超過管路率	%	28.8	29.1	29.1	33.3	(法定耐用年数を超えている管路延長 / 管路延長) × 100
B504	管路の更新率	%	1.26	0.58	1.17	0.50	(更新された管路延長 / 管路延長) × 100
-	バルブの更新率	%	0.50	0.88	0.60	0.35	(更新されたバルブ数 / バルブ設置数) × 100
B611	応急給水施設密度	箇所/100km ²	176.0	176.0	176.0	176.0	(応急給水施設数 / 現在給水面積) × 100
B602	浄水施設の耐震化率	%	17.6	17.6	17.6	17.6	(耐震対策の施された浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100
B604	配水池の耐震化率	%	28.0	28.0	32.4	32.4	(耐震対策の施された配水池有効容量 / 配水池等有効容量) × 100
B605	管路の耐震化率	%	38.8	39.8	40.7	41.2	(耐震管延長 / 管路延長) × 100
B612	給水車保有度	台/1,000人	0.011	0.011	0.011	0.011	給水車数 / (現在給水人口 / 1000)
-	可搬ポリタンク・ポリバック保有度	個/1,000人	27.7	27.6	27.7	25.2	可搬ポリタンク・ポリバック数 / (現在給水人口 / 1000)
B613	車載用の給水タンク保有度	m ³ /1,000人	0.018	0.018	0.018	0.018	車載用給水タンクの容量 / (現在給水人口 / 1000)
C503	直接飲用率	%	72.1	-	-	74.2	(直接飲用回数 / アンケート回答数) × 100
-	バルブ設置密度	基/km	17.7	17.8	17.9	18.0	バルブ設置数 / 管路総延長

※直接飲料率の令和元年度値は、令和2年度水道・下水道利用者意識調査票からデータを引用（令和2年度値）。

3. 環境への配慮と情報公開

No.	業務指標 (PI)	単位	PI値				計算式
			H28	H29	H30	R元	
C401	広報誌による情報の提供度	部/件	1.0	1.0	1.0	1.0	広報誌などの配布部数/給水件数
C502	アンケート情報収集割合	人/1,000人	11.41	-	-	11.2	アンケート回答人数/(現在給水人口/1000)
C403	水道施設見学者割合	人/1,000人	2.7	-	2.5	1.7	見学者数/(現在給水人口/1000)
B301	配水量1m3当たり電力消費量	kWh/m3	0.06	0.07	0.05	0.06	電力使用量の合計/年間配水量
B302	配水量1m3当たり消費エネルギー	MJ/m3	0.52	0.74	0.55	0.57	エネルギー消費量/年間配水量
B306	建設副産物リサイクル率	%	100.0	100.C	100.0	100.0	(リサイクルされた建設副産物量/建設副産物発生量) × 100
B303	配水量1m3当たり二酸化炭素排出量	g・CO2/m3	26	27	28	29	[二酸化炭素 (CO2)排出量/年間配水量] × 10 ⁶

※アンケート情報収集割合の令和元年度値は、令和2年度水道・下水道利用者意識調査票からデータを引用（令和2年度値）。